

問1 曲がって流れる川の外側では、水の流れや岸の様子はどうになっていますか。

1. 水の流れが最も遅く、砂や石が積もりやすい。
2. 水の流れが最も速く、岸がけずられてがけのようになりやすい。
3. 水の流れが最も速く、砂や石が積もりやすい。
4. 水の流れが最も遅く、岸がけずられてがけのようになりやすい。

問2 川の上流にあった石が、下流に流されるにつれて、形や大きさはどのように変化しますか。

1. 大きさは変わらずに平らになっていく
2. 大きく角ばっていく
3. 小さく丸くなっていく
4. ぐちゃぐちゃになり、すべて消えてしまう

問3 流れる水が、地面をけずるはたらきのことを何といいますか。

1. しん食
2. 運ばん
3. たい積
4. じょうはつ

問4 石が入った針金のかごを川の岸に並べて、川の岸が削られるのを防ぐための工夫を何といいますか。

1. 水門
2. ていぼう
3. ダム
4. じゃかご

問5 川の下流にある石が、上流にある石に比べて小さくて丸い形をしているのはなぜですか。

1. 太陽の光をたくさん浴びて、石がちぢむから。
2. 水の温度が下流に行くほど高くなり、石が溶けるから。
3. 魚や虫が石のまわりをかじって削るから。
4. 流される途中でお互いにぶつかり合って角が取れるから。

問6 三角州ができる場所や、そこでの川の流れの特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 川の源流に近いところで、流れがとても速くなる。
2. 川が山から平地に出るところで、流れが急に速くなる。
3. 川から海に出るところで、流れがとてもゆるやかになる。
4. 川のカーブの内側で、流れが急に速くなる。

問7 川の上流の河原や川底で見られる石には、どのような特徴がありますか。

1. 大きく角ばった石が多い
2. 小さくて丸い石が多い
3. 平らでつるつるした石が多い
4. 細かい砂やどろばかりで石はない

問8 長い間雨がふり続いたり、短い時間に大雨がふったりしたとき、川の水の量はどうなりますか。

1. 減る
2. 増える
3. 変わらない
4. なくなる

問9 平地の川原にある石が、丸みのある形になっているのはなぜですか。

1. 泥や砂がくっついて、角が隠れたから。
2. 山の中から流される間に、角が取れたから。
3. 太陽の光に照らされて、角が溶けたから。
4. 水の中の生き物が、角を削ったから。

問10 ていぼうは、どのような目的で川の岸につくられますか。

1. 川の流れを速くして、土をたくさん運ぶため。
2. 川の水をせき止めて、電気をつくるため。
3. 川の水の量が増えたときに、川の岸がけずられないようにするため。
4. 川の水をきれいにし、飲み水にするため。

問11 川の中で、土や石が積もりやすいのはどのような場所ですか。

1. 流れがおそいところ
2. 水がはげしくぶつかる場所
3. 傾きがとても急な場所
4. 流れがはやいところ

問12 流れる水が石や砂を積もらせるはたらきは、どのような場所で大きくなりますか。

1. 傾きが急で流れが激しい場所
2. 水の流れが速い場所
3. 水の量がとても多い場所
4. 水の流れが遅い場所

問13 流れる水が土や石を運ぶ「運ばん」のはたらきは、どのような場所で大きくなりますか。

1. 水が流れる速さが遅い場所や、流れる水の量が少ない場所
2. 水が流れる速さが速い場所や、流れる水の量が多い場所
3. 水が流れる速さが遅い場所や、流れる水の量が多い場所
4. 水が流れる速さが速い場所や、流れる水の量が少ない場所

問14 流れる水が、地面をけずるはたらきのことを何といいますか。

1. たい積
2. 運ばん
3. じょうはつ
4. しん食